

★導入後の変更は 3会社毎の設定を変更する を選択してください。プログラム内訳は一緒です。

## 概要

【参照制約定義登録】は、利用者がこの【会社マスター】で参照可能な、勘定科目・枝番・部門・プロジェクトを指定するための、参照制約の定義パターンを登録します。(この業務では、定義パターンのみ登録します。実際にどの科目等が参照可能となるかの設定は、【参照制約設定】で行います。)

## こんな時に利用します

新たな参照制約の定義パターンを登録する [ログイン者によって参照できるプログラムを設定]  
登録済の参照制約の定義パターンを修正する

## この画面の次によく使う機能として

- 【管理者業務】 - 【会社毎の設定を変更する】 - 【アプリケーション制約定義登録】
- 【管理者業務】 - 【会社毎の設定を変更する】 - 【参照制約設定】
- **・【管理者業務】 - 【3 会社毎の設定を変更する】 - →すでに登録してある情報を追加修正する場合  
新規登録と追加修正の概要は一緒なので下記ページを参考にしてください  
【参照制約定義登録】、【アプリケーション制約定義登録】、【ログインユーザーと利用者の関連付け】  
【参照制約登録】、【アプリケーション制約設定】**

- ・参照制約定義登録・修正 P3～P4 → 科目、枝番、部門、プロジェクト、各コードに対して行う
- ・自動抽出パターンの新規登録 P5 → 100 で始まる枝番とか 1000 番台=営業一部等々
- ・アプリケーション制約定義登録・修正 P9～P12 → WEB プログラムメニューの表示/非表示  
(例、入力専用、元帳参照のみ、全参照 とか複数の参照定義を作成することが可能)
- ・ログインユーザーと利用者の関連付け P14～P21
- ・参照制約設定 P23～P24
- ★管理者業務で各々登録修正した後は終了する時に参照制約を許可するかどうか表示されます。  
許可するにしないと、WEB システム上で登録内容が反映されません。  
しないにしてしまった場合は、参照制約設定を開いて更新ボタンを押してください。
- ・アプリケーション制約設定 P26～P31 → アプリケーション制約定義登録で登録したものを選択してログイン者へ紐づけします。  
(例、入力専用は鈴木さん、田中さん、元帳参照のみは渡辺部長、全参照は阿部部長と佐藤課長)

★導入後の変更は 3会社毎の設定を変更する を選択してください。プログラム内訳は一緒です。

(【参照制約定義登録】)

統合版2.0/管理者コンソール [401:ICS興産株式会社]
Version 3.9.0.1  
(消費税率確認)

メインメニュー 【プログラムは連続処理されます】

1	超財務の名称関係を投入する
2	
3	会社毎の設定を変更する
4	
5	導入時、利用者追加時に行なう処理
6	新しい会社を登録する(超財務マスター利用)
7	新しい会社を登録する
8	残高・名称登録処理関係
9	
10	
11	原本マスター登録関係

1	BSPLテンプレート設定投入
3	簡易合併参照設定

プログラム内訳

1	会社マスター登録
2	会社マスター利用者登録
3	拠点登録
4	入力者登録
5	参照制約定義登録
6	アプリケーション制約定義登録
7	ログインユーザーと利用者の関連付け
8	参照制約設定
9	アプリケーション制約設定
10	残高テーブル更新

簡単処理説明

- ・超財務マスターを利用してWeb会社マスターの登録を行ないます。
- ・データベース上に新規会社を登録する場合には、右記のプログラムが順に実行されます。
- ・参照制約名称を登録します。

起動記録

2017/09/02 9:09:02	入力者登録	起動 401:ICS興産株式会社
2017/09/02 9:10:21	拠点登録	起動 401:ICS興産株式会社
2017/09/02 9:10:23	入力者登録	起動 401:ICS興産株式会社
2017/09/02 9:44:53	入力者登録	起動 401:ICS興産株式会社
2017/09/02 10:02:18	入力者登録	起動 401:ICS興産株式会社
2017/09/02 10:15:49	参照制約定義登録	起動 401:ICS興産株式会社
2017/09/02 10:23:07	参照制約定義登録	起動 401:ICS興産株式会社

【入力者登録】画面の右上、【次へ】ボタンをクリックするか、【5.参照制約定義登録】をダブルクリックすると起動します。

参照制約定義登録(401:ICS興産株式会社)
前へ(B) 次へ(N)

参照制約定義一覧

001989	全参照
--------	-----

処理モード  新規  修正

制約名称ID

参照制約名称

更新(U) 削除 キャンセル(C)

※自動登録パターンがない場合には、参照制約設定で個別に設定して下さい。

自動抽出パターン

登録パターン)

科目・部門例)

9\_\_\_ : 全コード

9\_\_\_ : 9で始まる4桁コード

枝番例)

----- : 許可科目すべての枝番

-----10\_\_ : 許可科目の10で始まる枝番

プロジェクト例)

\* : すべてのプロジェクト

501\* : 501で始まるプロジェクト

処理モード  新規  修正

種別  科目  枝番  部門

プロジェクト

定義名称

登録パターン

更新 削除

新たな参照制約定義の登録、及び定義済の参照制約定義の内容の修正、削除が行えます。  
 なお、新規会社マスター作成時、全ての勘定科目・枝番・部門・プロジェクトが参照可能となる、  
 【全参照】という参照制約定義が自動登録されます。

(参照制約定義の新規登録)

※全ての利用者に対して、全ての勘定科目・枝番・部門・プロジェクトを参照可能にする運用の場合、自動登録されている【全参照】の参照登録定義のみで運用できるため、参照制約定義を新規に登録する必要はありません。

一部の勘定科目のみ参照可能にする等、実際に参照制約が必要な場合に新規登録してください。

【参照制約定義】は、【参照制約名称】と1つ以上の【自動抽出パターン】の組み合わせで定義されます。最初に、【参照制約名称】を新規登録し、その後でその参照制約に含まれる【自動抽出パターン】を登録します。

(参照制約名称の登録)

上部の登録欄で、参照制約名称の新規登録が可能です。  
 制約名称 ID は自動設定されるため入力できません。  
 参照制約名称を入力後、【更新】ボタンを押すと登録されます。

参照制約名称を登録しただけでは自動抽出パターンが登録されていません。  
 必要な内容の自動抽出パターンを登録してください。

(参照制約名称の修正)

参照制約定義一覧	
001000	全参照
002008	工場のみ

処理モード	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 修正
制約名称ID	002008
参照制約名称	工場のみ

更新(U) 削除 キャンセル(C)

※自動登録パターンがない場合には、参照制約設定で個別に設定して下さい。

自動抽出パターン	登録パターン
	科目・部門例) 9___ : 全コード 9___ : 9で始まる4桁コード
	枝番例) ____.10__ : 許可科目すべての枝番 ____.10__ : 許可科目の10で始まる枝番
	プロジェクト例) * : すべてのプロジェクト 501* : 501で始まるプロジェクト

処理モード	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 修正
種別	<input checked="" type="radio"/> 科目 <input type="radio"/> 枝番 <input type="radio"/> 部門 <input type="radio"/> プロジェクト
定義名称	
登録パターン	

更新 削除

左側の参照制約定義一覧から、登録済の参照制約を選択すると、その参照制約の名称を変更することができます。名称を変更後、【更新】ボタンを押すと変更が反映されます。

(参照制約の削除)

※すでに利用している参照制約定義を削除した場合、【Web 超財務システム】でのデータ参照に重大な問題を生じます。【ログインユーザーと利用者の関連付け】で、削除しようとしている参照制約定義を利用しているログインユーザーがないか、まず確認してください。

参照制約定義一覧	
001000	全参照
002008	工場のみ

処理モード	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 修正
制約名称ID	002008
参照制約名称	工場のみ

更新(U) 削除 キャンセル(C)

※自動登録パターンがない場合には、参照制約設定で個別に設定して下さい。

自動抽出パターン	登録パターン
	科目・部門例) 9___ : 全コード 9___ : 9で始まる4桁コード
	枝番例) ____.10__ : 許可科目すべての枝番 ____.10__ : 許可科目の10で始まる枝番
	プロジェクト例) * : すべてのプロジェクト 501* : 501で始まるプロジェクト

処理モード	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 修正
種別	<input checked="" type="radio"/> 科目 <input type="radio"/> 枝番 <input type="radio"/> 部門 <input type="radio"/> プロジェクト
定義名称	
登録パターン	

更新 削除

左側の参照制約定義一覧から登録済の参照制約定義を選択した後、その参照制約を削除することができます。

※参照制約名称及びそれに含まれる自動抽出パターン全てが一度に削除されます。

【削除】ボタンを押すと、該当する参照制約が削除されます。

(自動抽出パターンの新規登録)

勘定科目・枝番・部門・プロジェクトそれぞれについて、参照制約のパターンを登録します。  
 指定したパターンと一致したコードを持つ勘定科目・枝番・部門・プロジェクトが参照可能となります。  
 また、勘定科目等に対して複数の自動抽出パターンを登録することも可能です。

まず、自動抽出パターンを登録する対象の参照制約定義を、左の参照制約定義一覧で選択状態にします。  
 次に、下部の登録欄で自動抽出パターンを登録します。項目を入力後、下部の【更新】ボタンを押すと登録されます。

【種別】

勘定科目・枝番・部門・プロジェクトのうち、どのコードに対する自動抽出パターンを登録するか選択します。

【定義名称】

登録する自動抽出パターンの名称です。抽出パターンについて分かり易い名称をつけてください。

【登録パターン】

自動抽出のパターンを登録します。

勘定科目、部門は4桁で、枝番は勘定科目と合わせ、4桁.4桁の形で、プロジェクトについては「\*」との組み合わせで指定します。

(勘定科目、部門の場合)

4桁のパターンを指定します。

「\_」を用いた桁は、どの数字でもよいことを意味します。

(例)

「\_\_\_\_」: 4桁ともどの数字でも良い、つまりすべてのコードを参照許可する。

「01\_\_」: 上2桁が「01」で、下2桁はどの数字でも良い、つまり「0100」～「0199」までのすべてのコードを参照許可する。

(枝番の場合)

勘定科目との組み合わせで、4桁.4桁のパターンを指定します。

勘定科目と枝番は、「.」（ピリオド）で区切ります。

「\_」を用いた桁は、どの数字でもよいことを意味します。

(例)

「\_\_\_\_.\_\_\_\_」：勘定科目・枝番とも、4桁ともどの数字でも良い、つまりすべての枝番を参照許可する。

「\_\_\_\_.1\_\_」：勘定科目は4桁ともどの数字でも良く、枝番は上1桁が1であるコードを参照許可する。つまり、全ての科目の「1000」～「1999」の枝番を参照許可する。

「0121.\_\_\_\_」：勘定科目は「0121」のみ、枝番はすべての枝番を参照許可する。

(プロジェクトの場合)

プロジェクトコードは桁数や文字種が設定によって変わります。

そのため、「先頭が」あるいは「末尾が」以外の指定が困難になっています。

また、プロジェクトコードの文字種として「数値のみ」を設定している場合に、英文字を含むパターンを指定しても、実際には無効となります。

(例)

「\*」：すべてのプロジェクトコードを参照許可することを意味します。

「501\*」：先頭が「501」で始まるすべてのプロジェクトコードを参照許可することになります。「501」「5010」「501A」「50199」等

「PJ\*」：先頭が「PJ」で始まるすべてのプロジェクトコードを参照許可することになります。「PJ」「PJ3」「PJA」「PJ999999」「PJ5C22」等

「\*01」：末尾が「01」で終わるすべてのプロジェクトコードを参照許可することになります。「01」「001」「0201」「X9901」「20000001」等

(自動抽出パターンの修正)

参照制約定義登録(401: ICS興産株式会社) 前へ(⏪) 次へ(⏩)

<b>参照制約定義一覧</b>	処理モード <input checked="" type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 修正	更新(U)	削除	キャンセル(C)
001303 全参照 002008 工場のみ	制約名称ID 002008 参照制約名称 工場のみ			

<b>自動抽出パターン</b>	<b>登録パターン)</b>
科目制約 全科目	科目・部門例)
枝番制約 全枝番	---- : 全コード
部門制約 上2桁01	9___ : 9で始まる4桁コード
プロジェクト制約 全プロジェクト	枝番例)
	----- : 許可科目すべての枝番
	-----10 : 許可科目の10で始まる枝番
	プロジェクト例)
	* : すべてのプロジェクト
	501* : 501で始まるプロジェクト

処理モード <input checked="" type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 修正	更新	削除
種別 <input checked="" type="radio"/> 科目 <input checked="" type="radio"/> 枝番 <input checked="" type="radio"/> 部門 <input checked="" type="radio"/> プロジェクト		
定義名称 上2桁01		
登録パターン 01__		

登録済の自動抽出パターンを修正できます。

※自動登録されている、【全参照】に含まれる自動抽出パターンは修正しないでください。

まず、修正する自動抽出パターンが登録されている参照制約定義を、左の参照制約定義一覧で選択状態にします。次に、中央の自動抽出パターンの一覧から、修正したい自動抽出パターンを選択します。

実際の修正作業は下部の登録欄で行います。

下部の登録欄で自動抽出パターンを登録します。項目を入力後、下部の【更新】ボタンを押すと登録されます

(自動抽出パターンの削除)

参照制約定義登録(401: ICS興産株式会社) 前へ(⏪) 次へ(⏩)

<b>参照制約定義一覧</b>	処理モード <input checked="" type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 修正	更新(U)	削除	キャンセル(C)
001303 全参照 002008 工場のみ	制約名称ID 002008 参照制約名称 工場のみ			

<b>自動抽出パターン</b>	<b>登録パターン)</b>
科目制約 全科目	科目・部門例)
枝番制約 全枝番	---- : 全コード
部門制約 上2桁01	9___ : 9で始まる4桁コード
プロジェクト制約 全プロジェクト	枝番例)
	----- : 許可科目すべての枝番
	-----10 : 許可科目の10で始まる枝番
	プロジェクト例)
	* : すべてのプロジェクト
	501* : 501で始まるプロジェクト

処理モード <input checked="" type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 修正	更新	削除
種別 <input checked="" type="radio"/> 科目 <input checked="" type="radio"/> 枝番 <input checked="" type="radio"/> 部門 <input checked="" type="radio"/> プロジェクト		
定義名称 上2桁01		
登録パターン 01__		

登録済の自動抽出パターンを削除できます。

※自動登録されている、【全参照】に含まれる自動抽出パターンは削除しないでください。

まず、削除する自動抽出パターンが登録されている参照制約定義を、左の参照制約定義一覧で選択状態にします。次に、中央の自動抽出パターンの一覧から、削除したい自動抽出パターンを選択します。

下部の【削除】ボタンを押すと、指定した自動抽出パターンが削除されます。

## 概要

【アプリケーション制約定義登録】は、【Web 超財務システム】のどの業務を実行可能にするか、の制約について、その名称を登録します。

(業務の実際の実行制約は、【アプリケーション制約設定】で行います。)

## こんな時に利用します

新たなアプリケーション制約定義を登録するとき

既存のアプリケーション制約定義の名称を変更するとき

## この画面の次によく使う機能として

- 【管理者業務】 - 【会社毎の設定を変更する】 - 【ログインユーザーと利用者の関連付け】
- 【管理者業務】 - 【会社毎の設定を変更する】 - 【アプリケーション制約設定】

(【アプリケーション制約定義登録】)

統合版2.0 / 管理者コンソール [401: ICS興産株式会社] Version 3.9.0.1  
(消費税率確認)

メインメニュー [プログラムは連続処理されます]

1	超財務の名称関係を投入する
2	
3	会社毎の設定を変更する
4	
5	導入時、利用者追加時に行なう処理
6	新しい会社を登録する(超財務マスター利用)
7	新しい会社を登録する
8	残高・名称登録処理関係
9	
10	
11	原本マスター登録関係

1	BSPPLテンプレート設定投入
3	簡易合併参照設定

プログラム内訳

1	会社マスター登録
2	会社マスター利用者登録
3	拠点登録
4	入力者登録
5	参照制約定義登録
6	アプリケーション制約定義登録
7	ログインユーザーと利用者の関連付け
8	参照制約設定
9	アプリケーション制約設定
10	残高テーブル更新

簡単処理説明

- ・超財務マスターを利用してWeb会社マスターの登録を行ないます。
- ・データベース上に新規会社を登録する場合には、右記のプログラムが順に実行されます。
- ・アプリケーション制約名称を登録します。

【参照制約定義登録】画面の右上、【次へ】ボタンをクリックするか、【6.アプリケーション制約定義登録】をダブルクリックすると起動します。

アプリケーション制約設定 (401: ICS興産株式会社) 前へ(B) 次へ(N)

アプリケーション定義一覧	処理モード <input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 修正	更新(U)	削除	キャンセル(Q)
000753 全プログラム実行可	制約名称ID			
	参照制約名称			

新たなアプリケーション制約設定の登録、名称の修正、アプリケーション制約設定の削除が行えます。(実際にどの業務を実行可能にするかの設定は、【アプリケーション制約設定】で行います。)

なお、会社マスター作成時に、【全プログラム実行可】という名称のアプリケーション制約設定が作成されます。この制約設定も、最初はどのプログラムも実行可能になっていないため、【アプリケーション制約設定】での設定が必要です。また、全利用者が同じアプリケーション制約設定での利用となる場合、初期登録されているこの【全プログラム実行可】にアプリケーション制約を設定してご利用ください。

(アプリケーション制約設定の登録)

アプリケーション制約設定 (401: ICS興産株式会社) 前へ (P) 次へ (N)

アプリケーション定義一覧	処理モード	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 修正	更新 (U)	削除	キャンセル (C)
000753 全プログラム実行可	制約名称ID				
	参照制約名称				

上部の登録欄で、アプリケーション制約設定の新規登録が可能です。

制約名称 ID は自動設定されるため入力できません。

参照制約名称を入力後、【更新】ボタンを押すと登録されます。

(アプリケーション制約設定の修正)

アプリケーション制約設定 (401: ICS興産株式会社) 前へ (P) 次へ (N)

アプリケーション定義一覧	処理モード	新規	修正
000753 全プログラム実行可		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
000773 工場担当者向け		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>

制約名称ID	000773	更新 (U)	削除	キャンセル (C)
参照制約名称	工場担当者向け			

左側のアプリケーション制約定義一覧から、登録済のアプリケーション制約を選択すると、そのアプリケーション制約の名称を変更することができます。  
名称を変更後、【更新】ボタンを押すと変更が反映されます。

(アプリケーション制約設定の削除)

※すでに利用しているアプリケーション制約定義を削除した場合、【Web 超財務システム】でのそのアプリケーション制約定義を利用していたログインユーザーでは、その会社マスターではメニューに何も表示されず、処理が行えなくなります。

【ログインユーザーと利用者の関連付け】で、削除しようとしているアプリケーション制約定義を利用しているログインユーザーがないか、まず確認してください。

アプリケーション制約設定 (401: ICS興産株式会社) 前へ (B) 次へ (H)

アプリケーション定義一覧	処理モード	新規	修正
000753 全プログラム実行可	制約名称ID	000773	更新 (U)
000773 工場担当者向け	参照制約名称	工場担当者向け	削除

キャンセル (C)

左側のアプリケーション制約定義一覧から登録済のアプリケーション制約定義を選択した後、そのアプリケーション制約定義を削除することができます。

【削除】 ボタンを押すと、該当するアプリケーション制約が削除されます。

## 概要

【ログインユーザーと利用者の関連付け】は、ログインしたユーザーに、ここまで登録してきた入力者や参照制約、アプリケーション制約の関連付けを結び付けます。

こんな時に利用します

新たな会社マスターを登録したとき

新たなログインユーザーを登録したとき

この画面の次によく使う機能として

- 【管理者業務】 - 【会社毎の設定を変更する】 - 【参照制約設定】



(ログインユーザーと利用者の関連付けの画面)

拠点・入力者・制約設定(401:ICS興産株式会社)
前へ(⏪)
次へ(⏩)

ログインIDとの関連付け

ユーザー名	参照制約	入力者コード	アプリケーション制約
阿部 坂本			

<<
>>

未設定ユーザー一覧
goto
hibino
higa
hujii
ikeda
komaki
kubo
matuhasi
miyake
morisita
morita
nagasawa
nakayama
nobayasi
suzuki
takada
takaiwa
test01
test02
watanabe
yagi

ログインID	参照制約	入力者コード	アプリケーション制約

リスト作成

更新

既に【会社マスター利用者登録】でこの会社マスターの利用者として設定されているログインユーザー、及び、既に関連付けが行われているログインユーザーの一覧が左側に表示されています。右側には、この会社マスターを利用しない設定になっているログインユーザーが一覧表示されています。

(ログインユーザーの関連付け)

拠点・入力者・制約設定(401:ICS興産株式会社) 前へ(E) 次へ(N)

ログインIDとの関連付け

ユーザー名	参照制約	入力者コード	アプリケーション制約
阿部 坂本			

<<
>>

未設定ユーザー一覧	
goto	後藤
hibino	齊藤
higa	上野
hujii	小川
ikeda	浅井
komaki	小牧
kubo	久保
matuhasi	松橋
miyake	中井
morisita	森下
morita	池田
nagasawa	長澤
nakayama	中山
nobayasi	小伝
suzuki	鈴木
takada	中央
takaiwa	中山b
test01	田中
test02	佐藤
watanabe	渡辺
yagi	八木

ログインID	参照制約	入力者コード	アプリケーション制約
abe			

リスト作成
更新

左側のリストから、関連付けを行うログインユーザーを選択すると、下部の設定欄に表示されます。

【参照制約】【入力者】【アプリケーション制約】それぞれを、プルダウンしたリストから選択します。

拠点・入力者・制約設定(401:ICS興産株式会社) 前へ(E) 次へ(N)

ログインIDとの関連付け

ユーザー名	参照制約	入力者コード	アプリケーション制約
阿部 坂本			

<<
>>

未設定ユーザー一覧	
goto	後藤
hibino	齊藤
higa	上野
hujii	小川
ikeda	浅井
komaki	小牧
kubo	久保
matuhasi	松橋
miyake	中井
morisita	森下
morita	池田
nagasawa	長澤
nakayama	中山
nobayasi	小伝
suzuki	鈴木
takada	中央
takaiwa	中山b
test01	田中
test02	佐藤
watanabe	渡辺
yagi	八木

ログインID	参照制約	入力者コード	アプリケーション制約
abe	全参照	阿部	全プログラム実行可

リスト作成
更新

下部の【更新】ボタンをクリックすると、設定内容が保存されます。

上部の一覧の内容も、今回の設定内容が保存されます。

拠点・入力者・制約設定(401:ICS興産株式会社) 前へ(B) 次へ(N)

ログインIDとの関連付け

ユーザー名	参照制約	入力者コード	アプリケーション制約		未設定ユーザー一覧
阿部 坂本	全参照	阿部	全プログラム実行可	<< >>	goto 後藤 hibino 齊藤 higa 上野 hujii 小川 ikeda 浅井 komaki 小牧 kubo 久保 matuhasi 松橋 miyake 中井 morisita 森下 morita 池田 nagasawa 長澤 nakayama 中山 nobayasi 小伝 suzuki 鈴木 takada 中央 takaiwa 中山b test01 田中 test02 佐藤 watanabe 渡辺 yagi 八木
ログインID	参照制約	入力者コード	アプリケーション制約		
	▼	▼	▼		

リスト作成
更新

(この会社マスターを利用する設定になっていないログインユーザーの追加)

拠点・入力者・制約設定(401:ICS興産株式会社) 前へ(B) 次へ(N)

ログインIDとの関連付け

ユーザー名	参照制約	入力者コード	アプリケーション制約		未設定ユーザー一覧	
阿部	全参照	阿部	全プログラム実行可	<<	oto	後藤
坂本	全参照	坂本	全プログラム実行可	>>	ibino	齊藤
					iga	上野
					ujii	小川
					ikeda	浅井
					komaki	小牧
					kubo	久保
					matuhasi	松橋
					miyake	中井
					morisita	森下
					morita	池田
					nagasawa	長澤
					nakayama	中山
					nobayashi	野矢
					<b>suzuki</b>	<b>鈴木</b>
					takada	田高
					takaiwa	中山b
					test01	田中
					test02	佐藤
					watanabe	渡辺
					yagi	八木

ログインID 参照制約 入力者コード アプリケーション制約

リスト作成 更新

この画面で、まだこの会社マスターを利用する設定になっていないログインユーザーを、利用するように設定することが可能です。

左側に一覧表示されている、まだこの会社を利用していないログインユーザーを選択し、【<<】ボタンをクリックしてください。利用者として設定されます。

この時、

- 参照制約、アプリケーション制約は、リスト表示されている制約の一番上のもの
- 入力者は、ログインユーザーの名称と同じ名称のものがあれば、それを選択した状態で設定されます。正しい関連付けでない場合は変更してください。

拠点・入力者・制約設定(401: ICS興産株式会社) 前へ(B) 次へ(N)

ログインIDとの関連付け

ユーザー名	参照制約	入力者コード	アプリケーション制約
阿部	全参照	阿部	全プログラム実行可
坂本	全参照	坂本	全プログラム実行可
鈴木	全参照	鈴木	全プログラム実行可

<<
>>

未設定ユーザー一覧	
goto	後藤
hibino	齊藤
higa	上野
hujii	小川
keda	浅井
komaki	小牧
kuo	久保
matuhasi	松橋
miyake	中井
morisita	森下
morita	池田
nagasawa	長澤
nakayama	中山
nobayasi	小伝
takada	中央
takaiwa	中山b
test01	田中
test02	佐藤
watanabe	渡辺
yagi	八木

ログインID	参照制約	入力者コード	アプリケーション制約
suzuki	全参照	鈴木	全プログラム実行可

リスト作成
更新

右側に一覧表示されている、この会社マスターを利用しているログインユーザーを選択し、【>>】ボタンをクリックしてください。この会社マスターを利用していないように設定されます。

拠点・入力者・制約設定(401: ICS興産株式会社) 前へ(B) 次へ(N)

ログインIDとの関連付け

ユーザー名	参照制約	入力者コード	アプリケーション制約
阿部	全参照	阿部	全プログラム実行可
坂本	全参照	坂本	全プログラム実行可

<<
>>

未設定ユーザー一覧	
goto	後藤
hibino	齊藤
higa	上野
hujii	小川
ikeda	浅井
komaki	小牧
kubo	久保
matuhasi	松橋
miyake	中井
morisita	森下
morita	池田
nagasawa	長澤
nakayama	中山
nobayasi	小伝
suzuki	鈴木
takada	中央
takaiwa	中山b
test01	田中
test02	佐藤
watanabe	渡辺
yagi	八木

ログインID	参照制約	入力者コード	アプリケーション制約
suzuki	工場のみ	鈴木	工場担当者向け

リスト作成
更新



(リスト作成)

【ログインユーザーと利用者の関連付け】の設定内容をリスト出力します。

拠点・入力者・制約設定(401:ICS興産株式会社) 前へ(⏪) 次へ(⏩)

ログインIDとの関連付け

ユーザー名	参照制約	入力者コード	アプリケーション制約
阿部	全参照	阿部	全プログラム実行可
坂本	全参照	坂本	全プログラム実行可

<<
>>

未設定ユーザー一覧	
goto	後藤
hibino	斎藤
higa	上野
hujii	小川
ikeda	浅井
komaki	小牧
kubo	久保
matuhasi	松橋
miyake	中井
morisita	森下
morita	池田
nagasawa	長澤
nakayama	中山
nobayasi	小伝
suzuki	鈴木
takada	中央
takaiwa	中山 <sup>b</sup>
test01	田中
test02	佐藤
watanabe	渡辺
yagi	八木

ログインID	参照制約	入力者コード	アプリケーション制約
	▼	▼	▼

リスト作成
更新

左下の【リスト作成】のボタンをクリックすると、設定内容のリストが表示されます。

ログイン可能なユーザーと処理設定 - 管理者業務

※ ログイン可能なユーザーと処理設定 ※

401 ICS興産株式会社

ユーザー名(ID)	入力番号	参照制約	アプリケーション実行制約
阿部(abe)	2	全参照	全プログラム実行可
坂本(sakamoto)	1	全参照	全プログラム実行可

設定資料

設定者		確認印	
-----	--	-----	--

## 概要

【参照制約設定】は、【参照制約定義登録】で登録された【自動抽出パターン】と現在の科目体系を基に、実際にどの勘定科目・枝番・部門・プロジェクトが参照可能かの設定を、参照パターンごとに自動生成します。

こんな時に利用します  
会社マスター登録時、

この画面の次によく使う機能として

- 【管理者業務】 - 【会社毎の設定を変更する】 - 【アプリケーション制約設定】

(【参照制約設定】)

Version 3.9.0.1  
(消費税率確認)

統合版2.0/管理者コンソール [401: ICS興産株式会社]

メインメニュー <span style="color: red;">【プログラムは連続処理されます】</span>		プログラム内訳	
1	超財務の名称関係を投入する	1	会社マスター登録
2		2	会社マスター利用者登録
3	会社毎の設定を変更する	3	拠点登録
4		4	入力者登録
5	導入時、利用者追加時に行なう処理	5	参照制約定義登録
6	新しい会社を登録する (超財務マスター利用)	6	アプリケーション制約定義登録
7	新しい会社を登録する	7	ログインユーザーと利用者の関連付け
8	残高・名称登録処理関係	8	参照制約設定
9		9	アプリケーション制約設定
10		10	残高テーブル更新
11	原本マスター登録関係		
1 BSPLテンプレート設定投入 3 簡易合併参照設定			

簡単処理説明

- ・超財務マスターを利用してWeb会社マスターの登録を行ないます。
- ・データベース上に新規会社を登録する場合には、右記のプログラムが順に実行されます。
- ・ログインユーザーとの関連付けを行ないます。

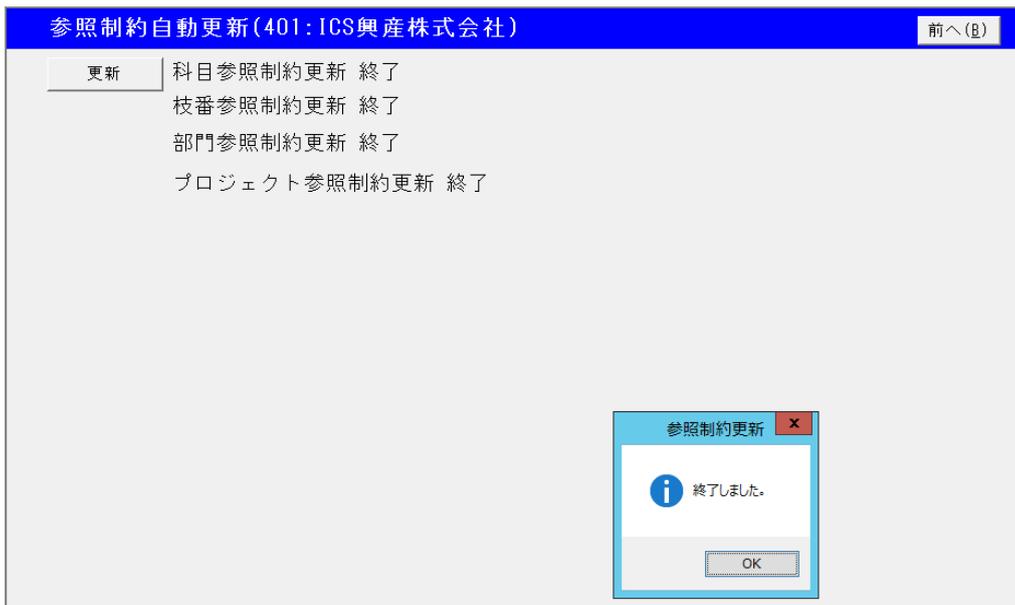
【ログインユーザーと利用者の関連付け】画面の右上、【次へ】ボタンをクリックするか、【8.参照制約設定】をダブルクリックすると起動します。

参照制約自動更新(401: ICS興産株式会社) 前へ(B)

更新

【更新】ボタンをクリックしてください。【参照制約定義登録】で設定した【自動抽出パターン】を基に、パターンごとに実際に参照可能な勘定科目・枝番・部門・プロジェクトの設定を生成します。

完了すると、次のような画面になります。



【OK】をクリックすると、自動的に次の業務、【アプリケーション制約設定】の画面に遷移します。

## 概要

【アプリケーション制約設定】は、【アプリケーション制約定義登録】で登録したアプリケーション制約に、実行可能な業務のリストを登録する業務です。

こんな時に利用します  
会社マスター作成時。

この画面の次によく使う機能として

- 【管理者業務】 - 【会社毎の設定を変更する】 - 【残高更新】

(【アプリケーション制約設定】)

統合版2.0/管理者コンソール [401:ICS興産株式会社] Version 3.9.0.1  
(消費税率確認)

メインメニュー [プログラムは連続処理されます]		プログラム内訳	
1	超財務の名称関係を投入する	1	会社マスター登録
2		2	会社マスター利用者登録
3	会社毎の設定を変更する	3	拠点登録
4		4	入力者登録
5	導入時、利用者追加時に行なう処理	5	参照制約定義登録
6	新しい会社を登録する(超財務マスター利用)	6	アプリケーション制約定義登録
7	新しい会社を登録する	7	ログインユーザーと利用者の関連付け
8	残高・名称登録処理関係	8	参照制約設定
9		9	アプリケーション制約設定
10		10	残高テーブル更新
11	原本マスター登録関係		

起動記録	2017/09/02 15:02:42 ===== 2017/09/02 15:02:42 統合版2.0/管理者コンソール:3.9.0.1 2017/09/02 15:02:47 会社マスター登録 2017/09/02 15:03:00 会社マスター登録 2017/09/02 15:03:10 Web会社選択 2017/09/02 15:03:13 Web会社選択 2017/09/02 15:03:22 アプリケーション制約設定	システム管理者: 処理開始 起動 起動 起動 起動 起動 起動 起動:401:ICS興産株式会社
------	--	---

**簡単処理説明**

- ・超財務マスターを利用してWeb会社マスターの登録を行ないます。
- ・データベース上に新規会社を登録する場合には、右記のプログラムが順に実行されます。
- ・アプリケーション制約の設定を行ないます。

【参照制約設定】画面から自動遷移するか、【9.アプリケーション制約設定】をダブルクリックすると起動します。

アプリケーション制約設定 (401:ICS興産株式会社) 前へ (L) 次へ (R)

アプリケーション制約一覧	対象ユーザー	プログラム分類																		
工場担当者向け 全プログラム実行可		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #e0f0e0;">プログラム一覧</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>01 入力処理</td> </tr> <tr> <td>02 帳票出力①</td> </tr> <tr> <td>03 帳票出力②</td> </tr> <tr> <td>04 消費税関係</td> </tr> <tr> <td>05 翌期更新関係</td> </tr> <tr> <td>06 残高登録</td> </tr> <tr> <td>07 特殊処理</td> </tr> <tr> <td>08 部門別管理</td> </tr> <tr> <td>09 キャッシュフロー</td> </tr> <tr> <td>01 簡易入力Ⅱプロ</td> </tr> <tr> <td>02 テンプレート形式入力</td> </tr> <tr> <td>03 コピー・振替入力</td> </tr> <tr> <td>04 伝票形式入力</td> </tr> <tr> <td>06 外部データ受入</td> </tr> <tr> <td>09 承認状況問い合わせ</td> </tr> <tr> <td>10 承認処理</td> </tr> <tr> <td>17 データ本修正</td> </tr> </tbody> </table>	プログラム一覧	01 入力処理	02 帳票出力①	03 帳票出力②	04 消費税関係	05 翌期更新関係	06 残高登録	07 特殊処理	08 部門別管理	09 キャッシュフロー	01 簡易入力Ⅱプロ	02 テンプレート形式入力	03 コピー・振替入力	04 伝票形式入力	06 外部データ受入	09 承認状況問い合わせ	10 承認処理	17 データ本修正
プログラム一覧																				
01 入力処理																				
02 帳票出力①																				
03 帳票出力②																				
04 消費税関係																				
05 翌期更新関係																				
06 残高登録																				
07 特殊処理																				
08 部門別管理																				
09 キャッシュフロー																				
01 簡易入力Ⅱプロ																				
02 テンプレート形式入力																				
03 コピー・振替入力																				
04 伝票形式入力																				
06 外部データ受入																				
09 承認状況問い合わせ																				
10 承認処理																				
17 データ本修正																				

<<実行可能

>>実行解除

設定リスト

アプリケーション制約の登録、解除が行えます。

(アプリケーション制約の登録)

※やや動作の重い処理になっています。

アプリケーション制約一覧	対象ユーザー	プログラム分類
工場担当者向け <b>全プログラム実行可</b>	阿部 坂本	<b>01 入力処理</b> 02 帳票出力 03 帳票出力② 04 消費税関係 05 翌期更新関係 06 残高登録 07 特殊処理 08 部門別管理 09 キャッシュフロー

実行可能プログラム一覧

プログラム一覧
01 簡易入力IIプロ
02 テンプレート形式入力
03 コピー・振替入力
04 伝票形式入力
06 外部データ受入
09 承認状況問い合わせ
10 承認処理
17 データ本修正

画面左上に、登録済のアプリケーション制約定義の名称が表示されます。その下、左側には、選択されたアプリケーション制約で実行許可されている業務の名称が表示されます。

中央、「対象ユーザー」は、このアプリケーション制約を使用するよう関連付けられているログインユーザーが、参考のために表示されています。

右上は、【Web 超財務システム】のメニューのタブに対応したプログラム分類、その下、右側は上のプログラム分類で選択された画面のプログラムのうち、まだ実行可能になっていない業務が表示されています。

まず、今回登録対象にするアプリケーション制約を選択します。

次に、実行可能にしたいプログラムを含むプログラム分類を選択します。

(プログラム分類単位の登録)

プログラム分類単位の全てのプログラムを実行許可したい場合、選択したプログラム分類上で、さらにダブルクリックしてください。

アプリケーション制約設定 (401: ICS興産株式会社)		前へ (L)	次へ (R)
<b>アプリケーション制約一覧</b> 工場担当者向け 全プログラム実行可		<b>対象ユーザー</b> 阿部 坂本	
<b>実行可能プログラム一覧</b>		<b>プログラム分類</b>	
01	入力処理 簡易入力Ⅱプロ	01	入力処理
01	入力処理 テンプレート形式入力	02	帳票出力①
01	入力処理 コピー・振替入力	03	帳票出力②
01	入力処理 伝票形式入力	04	消費税関係
01	入力処理 外部データ受入	05	翌期更新関係
01	入力処理 承認状況問い合わせ	06	残高登録
01	入力処理 承認処理	07	特殊処理
01	入力処理 データ本修正	08	部門別管理
		09	キャッシュフロー
		<b>プログラム一覧</b>	
		(Empty list)	
<<実行可能			
>>実行解除			
設定リスト			

(個別のプログラムを指定しての登録)

アプリケーション制約とプログラム分類を選択した後、右下のプログラム一覧で、実行可能にしたいプログラムを選択状態にします(複数のプログラムを一度に選択可能です)。

アプリケーション制約設定 (401: ICS興産株式会社) 前へ (L) 次へ (R)

アプリケーション制約一覧		対象ユーザー	プログラム分類
工場担当者向け 全プログラム実行可		阿部 坂本	01 入力処理 02 帳票出力① 03 帳票出力② 04 消費税関係 05 翌期更新関係 06 残高登録 07 特殊処理 08 部門別管理 09 キャッシュフロー
実行可能プログラム一覧		<<実行可能  >>実行解除  設定リスト	プログラム一覧
01 入力処理	簡易入力Ⅱプロ		01 仕訳条件検索 02 日別集計表 03 集計表 04 枝番集計表 07 自動試算表 08 部門別自動試算表 09 元帳 10 補助元帳 11 部門元帳 12 部門別補助元帳 13 フロント元帳 17 集計決算速報 24 試算表分類設定 33 比較貸借推移表 34 比較損益推移表 35 三期比較貸借対照表 36 三期比較損益計算書 37 比較貸借推移表(部門) 38 比較損益推移表(部門) 39 三期比較貸借対照表(部門) 40 三期比較損益計算書(部門)

選択後、【<<実行可能】ボタンをクリックすると、アプリケーション制約に追加されます。

アプリケーション制約設定 (401: ICS興産株式会社) 前へ (L) 次へ (R)

アプリケーション制約一覧		対象ユーザー	プログラム分類
工場担当者向け 全プログラム実行可		阿部 坂本	01 入力処理 02 帳票出力① 03 帳票出力② 04 消費税関係 05 翌期更新関係 06 残高登録 07 特殊処理 08 部門別管理 09 キャッシュフロー
実行可能プログラム一覧		<<実行可能  >>実行解除  設定リスト	プログラム一覧
01 入力処理	簡易入力Ⅱプロ		17 集計決算速報 24 試算表分類設定

(アプリケーション制約の解除)

※やや動作の重い処理になっています。

アプリケーション制約を選択した後、左下に表示された実行可能プログラム一覧から、解除したいプログラムを選択します(複数のプログラムを一度に選択可能です)。

アプリケーション制約設定 (401: ICS興産株式会社) 前へ (E) 次へ (N)

<p>アプリケーション制約一覧</p> <p>工場担当者向け 全プログラム実行可</p>	<p>対象ユーザー</p> <p>阿部 坂本</p>	<p>プログラム分類</p> <p>01 入力処理 02 帳票出力① 03 帳票出力② 04 消費税関係 05 翌期更新関係 06 残高登録 07 特殊処理 08 部門別管理 09 キャッシュフロー</p>
<p>実行可能プログラム一覧</p> <p>01 入力処理 簡易入力Ⅱプロ 01 入力処理 テンプレート形式入力 01 入力処理 コピー・振替入力 01 入力処理 伝票形式入力 01 入力処理 外部データ受入 01 入力処理 承認状況問い合わせ 01 入力処理 承認処理 01 入力処理 データ本修正 02 帳票出力① 仕訳条件検索 02 帳票出力① 日別集計表 02 帳票出力① 集計表 02 帳票出力① 枝番集計表 02 帳票出力① 自動試算表 02 帳票出力① 部門別自動試算表 02 帳票出力① 元帳 02 帳票出力① 補助元帳 02 帳票出力① 部門元帳 02 帳票出力① 部門別補助簿元帳 02 帳票出力① フォー外元帳 02 帳票出力① 比較貸借推移表 02 帳票出力① 比較損益推移表 02 帳票出力① 三期比較貸借対照表 02 帳票出力① 三期比較損益計算書 02 帳票出力① 比較貸借推移表(部門) 02 帳票出力① 比較損益推移表(部門) 02 帳票出力① 三期比較貸借対照表(部門)</p>	<p>&lt;&lt;実行可能</p> <p>&gt;&gt;実行解除</p> <p>設定リスト</p>	<p>プログラム一覧</p>

選択後、【実行解除>>】ボタンをクリックすると、アプリケーション制約から解除されます。

アプリケーション制約設定 (401: ICS興産株式会社) 前へ (E) 次へ (N)

<p>アプリケーション制約一覧</p> <p>工場担当者向け 全プログラム実行可</p>	<p>対象ユーザー</p> <p>阿部 坂本</p>	<p>プログラム分類</p> <p>01 入力処理 02 帳票出力① 03 帳票出力② 04 消費税関係 05 翌期更新関係 06 残高登録 07 特殊処理 08 部門別管理 09 キャッシュフロー</p>
<p>実行可能プログラム一覧</p> <p>01 入力処理 簡易入力Ⅱプロ 01 入力処理 コピー・振替入力 01 入力処理 外部データ受入 01 入力処理 承認状況問い合わせ 01 入力処理 承認処理 01 入力処理 データ本修正 02 帳票出力① 仕訳条件検索 02 帳票出力① 日別集計表 02 帳票出力① 集計表 02 帳票出力① 枝番集計表 02 帳票出力① 自動試算表 02 帳票出力① 部門別自動試算表 02 帳票出力① 元帳 02 帳票出力① 補助元帳 02 帳票出力① 部門元帳 02 帳票出力① 部門別補助簿元帳 02 帳票出力① フォー外元帳 02 帳票出力① 比較貸借推移表 02 帳票出力① 比較損益推移表 02 帳票出力① 三期比較貸借対照表 02 帳票出力① 三期比較損益計算書 02 帳票出力① 比較貸借推移表(部門) 02 帳票出力① 比較損益推移表(部門) 02 帳票出力① 三期比較貸借対照表(部門) 02 帳票出力① 三期比較損益計算書(部門) 02 帳票出力① 製造原価推移表</p>	<p>&lt;&lt;実行可能</p> <p>&gt;&gt;実行解除</p> <p>設定リスト</p>	<p>プログラム一覧</p> <p>02 テンプレート形式入力 04 伝票形式入力</p>

(設定リスト)

アプリケーション制約設定 (401: ICS興産株式会社) 前へ (L) 次へ (R)

アプリケーション制約一覧	対象ユーザー	プログラム分類
工場担当者向け 全プログラム実行可	阿部 坂本	01 入力処理 02 帳票出力① 03 帳票出力② 04 消費税関係 05 翌期更新関係 06 残高登録 07 特殊処理 08 部門別管理 09 キャッシュフロー
実行可能プログラム一覧	<<実行可能  >>実行解除  <span style="border: 2px solid red; padding: 2px;">設定リスト</span>	プログラム一覧
01 入力処理 簡易入力Ⅱプロ 01 入力処理 コピー・振替入力 01 入力処理 外部データ受入 01 入力処理 承認状況問い合わせ 01 入力処理 承認処理 01 入力処理 データ修正 02 帳票出力① 仕訳条件検索 02 帳票出力① 日別集計表 02 帳票出力① 集計表 02 帳票出力① 枝番集計表 02 帳票出力① 自動試算表 02 帳票出力① 部門別自動試算表 02 帳票出力① 元帳 02 帳票出力① 補助元帳 02 帳票出力① 部門元帳 02 帳票出力① 部門別補助簿元帳 02 帳票出力① フォント元帳 02 帳票出力① 比較貸借推移表 02 帳票出力① 比較損益推移表 02 帳票出力① 三期比較貸借対照表 02 帳票出力① 三期比較損益計算書 02 帳票出力① 比較貸借推移表(部門) 02 帳票出力① 比較損益推移表(部門) 02 帳票出力① 三期比較貸借対照表(部門) 02 帳票出力① 三期比較損益計算書(部門) 02 帳票出力① 製造原価推移表	02 テンプレート形式入力 04 伝票形式入力	

【設定リスト】ボタンをクリックすると、アプリケーション制約設定の内容がリスト出力されます。

分類別プログラム名称一覧表 - 管理者業務

ファイル 印刷プレビュー 実行したい作業を入力してください...

印刷 プレビュー 印刷プレビューを閉じる

※ アプリケーション制約リスト ※

401 ICS興産株式会社

アプリケーション制約名称 対象ユーザー/実行可能プログラム

全プログラム実行可

対象者 阿部(abe)  
坂本(sakamoto)

処理可能プログラム	プログラム	内容
01	入力処理	簡易入力Ⅱプロ コピー・振替入力 外部データ受入 承認状況問い合わせ 承認処理 データ修正 仕訳条件検索 日別集計表 集計表 枝番集計表 自動試算表 部門別自動試算表 元帳 補助元帳 部門元帳 部門別補助簿元帳 フォント元帳 比較貸借推移表 比較損益推移表 三期比較貸借対照表 三期比較損益計算書 比較貸借推移表(部門) 比較損益推移表(部門) 三期比較貸借対照表(部門) 三期比較損益計算書(部門) 製造原価推移表 三期比較製造原価報告書
02	帳票出力①	

設定資料

--	--	--

## 概要

【残高更新】は、勘定科目・枝番の期首残高のテーブルを自動整備します。

こんな時に利用します

会社マスター作成時

この画面の次によく使う機能として

この機能を使う場合は、必ず弊社電話サポートまで、  
ご連絡くださいますようお願い致します。  
基本的に日常で使うことはありません。

(【残高更新】)

統合版2.0/管理者コンソール [401:ICS興産株式会社]
Version 3.9.0.1  
(消費税率確認)

メインメニュー 【プログラムは連続処理されます】

1	超財務の名称関係を投入する
2	
3	会社毎の設定を変更する
4	
5	導入時、利用者追加時に行なう処理
6	新しい会社を登録する(超財務マスター利用)
7	新しい会社を登録する
8	残高・名称登録処理関係
9	
10	
11	原本マスター登録関係

1	BSPLテンプレート設定投入
3	簡易合併参照設定

➔

プログラム内訳

1	会社マスター登録
2	会社マスター利用者登録
3	拠点登録
4	入力者登録
5	参照制約定義登録
6	アプリケーション制約定義登録
7	ログインユーザーと利用者の関連付け
8	参照制約設定
9	アプリケーション制約設定
10	残高テーブル更新

簡単  
処理  
説明

- ・超財務マスターを利用してWeb会社マスターの登録を行ないます。
- ・データベース上に新規会社を登録する場合には、右記のプログラムが順に実行されます。

起動  
記録

2017/09/02 15:02:42	統合版2.0/管理者コンソール:3.9.0.1	起動	↑
2017/09/02 15:02:47	会社マスター登録	起動	
2017/09/02 15:03:00	会社マスター登録	起動	
2017/09/02 15:03:10	Web会社選択	起動	
2017/09/02 15:03:13	Web会社選択	起動	
2017/09/02 15:03:22	アプリケーション制約設定	ID:1197/401ICS興産株式会社 起動:401:ICS興産株式会社	
2017/09/02 15:08:38	アプリケーション制約設定	起動:401:ICS興産株式会社	↓

【アプリケーション制約設定】画面の右上、【次へ】ボタンをクリックするか、【10.残高テーブル更新】をダブルクリックすると起動します。

残高テーブル更新

【更新】ボタンをクリックすると、勘定科目及び枝番の期首残高のテーブルを整備します。

※やや時間がかかります。

残高テーブル更新

※ 少しお待ちください。

完了すると、【管理者業務】のメニュー画面に戻ります。